

栗山町内連合会だより



栗山町内連合会長
榎澤 忠彦

発行にあたり

師走に入り、皆様におかれましては、ますますお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

日頃より町内会活動に格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

ます。

さて、今年は全国的に大規模な自然災害に見舞われ、私たちの住む栗山町においても、台風二十一号、北海道胆振東部地震の度重なる発生により、大きな被害がありました。台風二十一号では、町内の多くで倒木や建物被害等があり、栗山町の基幹産業である農業におきましても、ビニールハウスの倒壊等、甚大な被害があらたと聞き及んでおります。また、北海道胆振東部地震の際には、地震の影響により発電所がストップし、全体的なブラックアウトが発生しました。テレビはもちろん、一部の固定電話も使用できない状態となり、災害に関する情報を得られず、不安を募

らせる方も多かったことと思います。

す。

今回の震災を受け、本会事業として、十月に登別市の災害対策の取組みについて視察を行いました。登別市町内会連合では、平成二十四年に発生した冬季間の市内大規模停電を受け、災害対策に関する取組みを強化しており、災害時情報伝達網の整備や各町内会における非常用発電機

の設置、津波被害に備えたバザードマップの整備など、先進的な取り組みについて何？貴重な機会となりました。

だ。

町内全体が災害対策について関心が高まっている中、私たち町内連合会としても、災害に対してどのような備えを行うべきか、また災害時に町内会で何ができるのか、改めて考えなければならぬ時期に来ている

と感じております。

本会では、前述いたしました災害対策はもちろん、地域が抱えるさまざまな課題の解決を通じて、住みよ

いまちづくりの実現を目指しております。今後も地域住民が相互扶助の精神のもと、協同できる町内会体制の構築に努めてまいりますので、皆さまのより一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

発行：栗山町内連合会
編集：編集委員会
榎崎 忠彦

平成30年度自治会地縁による
団体功労者総務大臣表彰

栗山町内連合会 会長 榎澤 忠彦 様

栗山町内連合会 副会長 八木橋 義則 様

本表彰は、地縁による団体の代表者として通算15年以上在職し、地域に顕著な功績がある方と認められる方に贈られる賞で、全国で135名程度、北海道内ではお二人のみの受賞となっています。後日、伝達表彰が予定されています。

栗山町内連合会表彰

中井 繁好 様 (道央町内会)

5年以上の長きにわたり、町内会長として、よりよい地域づくりに尽力されましたので、町内連合会顕彰規定に基づき、感謝状を贈呈しました。

第九回親睦パークゴルフ大会

なお、本大会は栗山町パークゴルフ協会の皆様にもご協力いただいております。

おります。

八月、各町内会、自治会の親睦を深めることを目的に、親睦パークゴルフ大会を開催しました。今年度、九回目となる本大会は、天候にも恵まれ、盛会のうちに終えることができしました。本大会は平成二十八年度より、栗山町内連合会のみではなく、町内の連合町内会、自治会の皆さまにもご参加いただけるよう事業を拡大しております。

今年度は単位町内会、自治会、個人参加も含め、総数二十五チーム、九十五名の方にご参加いただき、親睦を深めました。本事業も、地域の垣根を超えた全町的な親睦交流の場として定着してきました。

第9回親睦パークゴルフ大会結果 (上位10位)

順位	町内会名	得点	出場メンバー
1	中央町内会 A	315	高畑 谷内 芳行 勇 柏 山田 辰美 克己
2	山の手町内会	324	沼山 藤原 一夫 武 中村 宮嶋 義承 茂
3	南町内会 A	328	新谷 阿部 信典 芳子 阿部 北山 秀邦 久恵
4	新里町内会 A	329	渡辺 堀 忠春 和夫 宮本 良一
5	朝日町内会	330	福永 高橋 隆治 正昭 松本 渡辺 圭司 清
6	睦町内会 A	332	畑 松尾 和孝 輝幸 中村 南畑 優 京子
7	5区町内会 A	334	新屋 柴田 清一 充 榎崎 中川 忠彦 英男
8	みなみ中里町内会	336	井口 藤 実 昭一 大槻 久保田 竹夫 裕
9	松風第9町内会 A	340	千葉 前田 盛男 政和 鈴木 山本 アイ子 勝己
10	朝日4丁目町内会 A	347	荒木 政氏 靖允 徳治 宮脇 政氏 ヤス子 繁

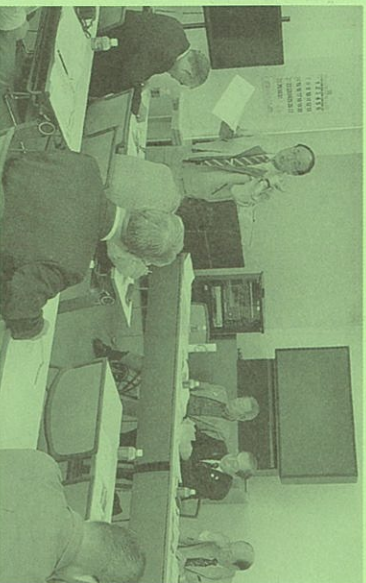
※得点は上位3名の合計点数

(敬称略)



親睦と交流を図る「パークゴルフ大会」

8月28日 栗山タムゴ



登別市の災害対策の取組みを学ぶ研修会

研修会の開催

道内各地における町内会活動の取り組みを視察している本会研修会。今年度は、登別市町内会連合の災害対策の取組みについて視察しました。

登別市では、平成二十四年十一月下旬に暴風による大規模停電が発生。冬季節にも関わらず、電気の復旧まで四日間を要しました。その経験から、市町内会連合では災害対策に力を入れ、多くの先進的な取組を実施しています。

本研修の中で、市町内会連合が特に重要と位置付けている取組みは、災害時情報伝達網の整備でした。これは、市役所から発信される災害情報や、いち早く市内の全世帯に届けられるため、各町内会が連携し、住民の携帯番号を名簿化。リレー式に情報伝達を行うものです。

今回の栗山町で発生した停電においても、情報伝達は大きな課題となりました。課題解決に向け、本会としても研修会で学んだ事例を参考に、栗山町における災害対策の確立に向けた取組みを実施していきます。

環境美化啓発看板の設置

地域の環境美化の推進を図ることを目的とし、希望のあった二十町内会にごみのポイ捨て禁止と、犬のフン投棄、「犬のフンの放置」などについて、地域の環境美化に深刻な影響を与えています。今後も、啓発活動等により、快適で美しいまちづくりを推進します。地域の方々の皆さまのご協力をお願いします。



環境美化啓発看板

市街地空き家状況の調査

平成二十八年度の町による空き家対策条例と空き家対策計画の策定に伴い、これまでは町内会が中心に行っていた空き家調査が、今年度から町建設課が行うことになりました。このことを受け、本会では町建設課の要請により空き家状況調査を実施し、報告を行いました。

今回の調査では、新規空き家三十三戸のほか、元々空き家であったが、新たに利用されている十九戸、既に

貸出用備品の整備

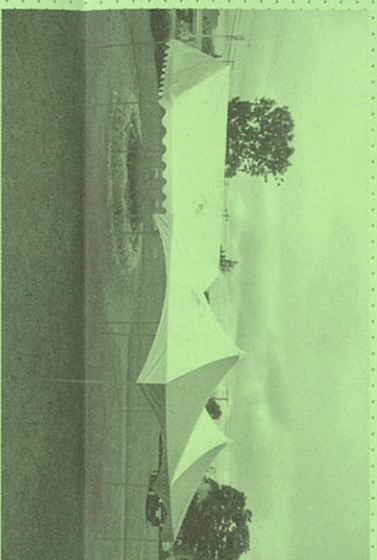
解体済みとなっている空き家五戸を新たに報告しました。

報告を行った空き家については、現在、町建設課が所有者等の調査を行っており、今後は必要に応じて所有者と連絡を取り、活用や指導などの空き家対策を行います。

今後、増加が見込まれる空き家について、より効果的な対策が講じられるよう、町建設課と協力して実施します。

栗山町内連合会では平成二十八年に、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の採択を受け、町内会などで行われるイベントなどへの貸出用備品として、イベント・テント・テラ・イスなどを整備しています。

貸出については、栗山町内連合会事務局（町経営企画課 ☎73-7502）で随時受付をしています。



貸出用イベントテント

～町内会の活動に参加しよう！～

町内会ではご近所さんが協力しあってさまざまな活動を行い、地域の人たちの暮らしの質の向上に貢献しています。地域の事業などに参加することからでも構いません。まずは、小さな一歩から。ぜひ、地域のため、自分のために町内会活動に参加をお願いします！

例えば、
こども
さんぽ
町内会活動
です。



地域のお祭り

みんなの楽しみな盆踊りなどの地域のお祭りや親睦会、子ども会、敬老会など、住民の皆さんのふれあいの場を作っています！



環境美化

気持ちや和ませる草花や花壇。きれいな花壇整備なども町内会活動に支えられています！

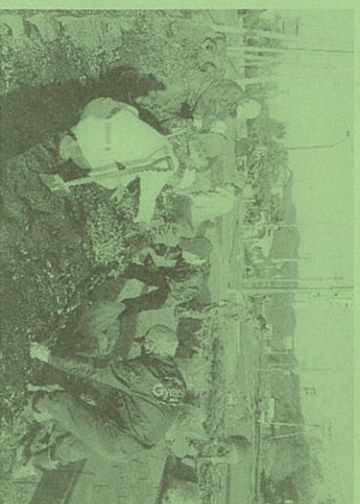
町内会に加入するには？

町内会に加入を希望される方は、お住まいの地域の町内会長へ連絡して加入することになります。

ご自分の町内会、町内会長がわからない方は、事務局までお気軽にご連絡ください。

【町内連合会事務局】
町経営企画課地域政策グループ内
☎ 73-7502

春・秋の全町一斉清掃



春と秋の年2回、全町で行われる一斉清掃。小さな子どもからお年寄りまで地域が一丸となって植込みの手入れやゴミ拾い、枯葉集めを行います。地域をより気持ちよく過ごせる環境にするため、多くの方々が協力して、ともに活動しています。

町内会チームでイベントに参加



町教育委員会が毎年開催しているスポーツイベント、全町バレーボール大会と全町ソフトボール大会。多くの町内会チームが参加し、熱戦を繰り広げています。スポーツを通じた親睦交流により、地域コミュニティの輪はさらに広がっています。